



平成 22 年 7 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 サ ン リ ツ
代 表 者 の 代 表 取 締 役 三 浦 康 英
役 職 氏 名 社 長 執 行 役 員
(コード番号：9366 東証一部)
問 合 せ 先 取 締 役 西 村 哲
常 務 執 行 役 員
電 話 番 号 0 3 - 3 4 7 1 - 0 0 1 1 (代表)

有価証券評価損及び資産除去債務に関する特別損失の計上に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 23 年 3 月期第 1 四半期において減損処理による有価証券評価損を計上するとともに、資産除去債務を特別損失として計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期における有価証券評価損の総額

	単体	連結
(A)平成 23 年 3 月期第 1 四半期会計期間（平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 6 月 30 日まで）の有価証券評価損の総額	4 百万円	4 百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、[切放し方式]を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

2. 特別損失(資産除去債務)の計上

平成 23 年 3 月期第 1 四半期において、資産除去債務 118 百万円を特別損失として計上する予定であります。

3. 特別損失(資産除去債務)の理由

「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第 18 号 平成 20 年 3 月 31 日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準第 21 号 平成 20 年 3 月 31 日)が平成 22 年 4 月 1 日に開始する事業年度からの適用に伴う計上であります。

主として、賃借中の土地に当社が保有する建物の撤去費用の見積額を算定したものであります。

4. 今後の見通し

平成 23 年 3 月期の第 2 四半期累計期間及び通期業績予想(連結・単体)につきましては、現在精査中であり、修正が必要と判断される場合には速やかに公表いたします。

以 上